



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 東プレ株式会社

上場取引所 東

コード番号 5975 URL <http://www.topre.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 内ヶ崎 真一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務人事部長

(氏名) 露木 好則

TEL 03-3271-0711

四半期報告書提出予定日 平成23年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	18,265	△3.3	1,617	68.9	1,687	79.2	1,023	—
23年3月期第1四半期	18,878	—	957	—	942	—	△1,530	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,184百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △2,026百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	20.43	—
23年3月期第1四半期	△29.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	90,386	65,001	66.8	1,205.49
23年3月期	89,122	64,216	66.8	1,188.74

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 60,390百万円 23年3月期 59,551百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	39,000	△5.2	3,600	22.2	4,000	38.6	2,200	—	43.51
通期	83,000	2.9	8,000	45.4	8,500	52.2	4,600	391.5	90.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	54,021,824 株	23年3月期	54,021,824 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	3,925,739 株	23年3月期	3,925,636 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	50,096,115 株	23年3月期1Q	51,097,435 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

①概況

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、震災により、主要な取引先である自動車業界におきまして、大幅な生産縮小を余儀なくされたことから、厳しい環境下でのスタートとなりました。

サプライチェーンの復旧につれて自動車生産や、個人の消費マインドは徐々に回復しつつあり、震災により落ち込んだ経済活動は回復基調にあります。しかしながら、引き続き、電力問題など国内経済に影響をおよぼす問題は解消されておらず、先行きは楽観できない状況にあります。

こうしたなか、当社グループの業績は、売上高 182 億 6 千 5 百万円、前年同期比 6 億 1 千 3 百万円の減収 (3.3%減)、営業利益 16 億 1 千 7 百万円、前年同期比 6 億 6 千万円の増益 (68.9%増)、経常利益 16 億 8 千 7 百万円、前年同期比 7 億 4 千 5 百万円の増益 (79.2%増)、四半期純利益 10 億 2 千 3 百万円、前年同期比 25 億 5 千 3 百万円の増益となりました。

②事業セグメント別の状況

<プレス関連製品事業>

自動車関連部門におきましては、国内の自動車生産・新車販売は震災の影響により前年同期を大幅に下回りましたが、北米において受注・生産ともに前年を大幅に上回ったことから、プレス関連製品事業全体での売上高は 108 億 1 千 3 百万円、前年同期比 5 千 1 百万円の減収 (0.5%減) となりました。セグメント利益 (営業利益) は、前年同期に比べ国内での金型償却費が減少したことから 16 億 7 千 9 百万円、前年同期比 9 億 3 千 4 百万円の増益 (125.3%増) となりました。

<定温物流関連事業>

冷凍車部門におきましては、架装用トラックシャーシの搬入が震災の影響により不透明であったことなどから、受注や生産が停滞いたしました。6 月には、生産は、ほぼ正常化したものの、売上・台数ともに前年同期を下回りました。定温物流関連事業全体での売上高は 58 億 9 千 1 百万円、前年同期比 7 億 6 千 5 百万円の減収 (11.5%減)、セグメント利益 (営業利益) は、売上高が落ち込んだことから 1 億 7 千 3 百万円の損失、前年同期比 3 億 5 千 6 百万円の減益となりました。

<その他>

空調機器部門におきまして、主に国内および輸出用の空調設備向け産業用送風機、クリーンルーム用機器などの受注が前年同期に比べ増加したことにより、その他の事業全体での売上高は 15 億 5 千 9 百万円、前年同期比 2 億 2 百万円の増収 (14.9%増)、セグメント利益 (営業利益) は 1 億 1 千 1 百万円、前年同期比 8 千 3 百万円の増益 (285.9%増) となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債、純資産の状況

(資産の部)

流動資産は、主に現金及び預金、棚卸資産が増加しましたが、有価証券が減少したことから、510 億 7 千 5 百万円となりました。

固定資産では、有形固定資産において、主に新規立ち上がり車種用金型および生産設備などへの投資、東普雷 (佛山) 汽車部件有限公司の立ち上げにともなう設備投資により建設仮勘定が増加したことから、393 億 1 千万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間における総資産は、前連結会計年度末に比べ 12 億 6 千 4 百万円増加の 903 億 8 千 6 百万円となりました。

(負債の部)

流動負債は、主に前連結会計年度末に比べ受注が回復し仕入債務が増加したこと、設備投資にともなう未払金が増加したことにより 199 億 4 千 8 百万円となりました。

固定負債では、主に保有する有価証券に係る評価差額の減少により繰延税金負債が減少したことにより、54 億 3 千 5 百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ 4 億 7 千 9 百万円増加の 253 億 8 千 4 百万円となりました。

(純資産の部)

利益剰余金が増加したこと、為替の影響により為替換算調整勘定のマイナス幅が縮小したことなどから、保有する有価証券の評価額の含み益の縮小によりその他有価証券評価差額金が減少したものの、前連結会計年度末に比べ7億8千5百万円増加の650億1百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期通期連結業績予想につきましては、平成23年6月14日公表の予想値から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

当社及び国内連結子会社は、平成10年4月1日以降取得した建物(建物付属設備を除く)以外の有形固定資産(リース資産を除く)の減価償却方法は定率法を採用しておりますが、工具、器具及び備品のうち金型について、当第1四半期連結会計期間より従来の定率法から定額法へ変更しております。

この変更は、近年、金型の投資額が年度によって大きく変動するようになって来たことにより、収益と費用の対応に乖離が生じるようになったため、金型代金相当額の回収に関わる取引条件(一定期間内均等受取)に対応した費用配分を行うことにより、より適正な期間損益計算の実現を図るものであります。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ586万円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,154	11,711
受取手形及び売掛金	16,713	17,045
有価証券	10,504	8,174
たな卸資産	6,178	6,681
その他	7,260	7,462
貸倒引当金	1	0
流動資産合計	50,809	51,075
固定資産		
有形固定資産	24,354	25,447
無形固定資産	427	432
投資その他の資産		
投資有価証券	12,040	12,036
その他	1,547	1,452
貸倒引当金	58	58
投資その他の資産合計	13,530	13,430
固定資産合計	38,312	39,310
資産合計	89,122	90,386
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,197	13,952
短期借入金	30	52
1年内返済予定の長期借入金	627	627
未払法人税等	1,061	334
賞与引当金	1,089	415
役員賞与引当金	78	18
製品保証引当金	218	213
資産除去債務	-	53
その他	2,960	4,281
流動負債合計	19,263	19,948
固定負債		
長期借入金	2,073	2,070
長期未払金	925	859
P C B 処理引当金	38	38
資産除去債務	53	-
その他	2,551	2,467
固定負債合計	5,642	5,435
負債合計	24,905	25,384

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,610	5,610
資本剰余金	4,840	4,840
利益剰余金	51,878	52,552
自己株式	2,459	2,459
株主資本合計	59,869	60,543
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,550	1,453
為替換算調整勘定	1,869	1,606
その他の包括利益累計額合計	318	153
少数株主持分	4,665	4,611
純資産合計	64,216	65,001
負債純資産合計	89,122	90,386

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	18,878	18,265
売上原価	15,937	14,687
売上総利益	2,941	3,577
販売費及び一般管理費	1,983	1,960
営業利益	957	1,617
営業外収益		
受取利息	27	19
受取配当金	76	97
固定資産賃貸料	26	25
その他	60	44
営業外収益合計	191	186
営業外費用		
支払利息	2	2
固定資産賃貸費用	4	4
為替差損	194	75
寄付金	-	30
その他	5	3
営業外費用合計	206	116
経常利益	942	1,687
特別利益		
固定資産売却益	3	0
投資有価証券売却益	0	-
貸倒引当金戻入額	12	-
特別利益合計	16	0
特別損失		
固定資産除却損	1	0
減損損失	0	0
投資有価証券評価損	4	-
P C B処理引当金繰入額	4	-
特別損失合計	11	1
税金等調整前四半期純利益	947	1,687
法人税、住民税及び事業税	260	418
過年度法人税等	2,090	-
法人税等調整額	71	254
法人税等合計	2,423	672
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	1,475	1,014
少数株主利益又は少数株主損失()	54	8
四半期純利益又は四半期純損失()	1,530	1,023

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	1,475	1,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	792	92
為替換算調整勘定	241	262
その他の包括利益合計	550	170
四半期包括利益	2,026	1,184
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,047	1,188
少数株主に係る四半期包括利益	21	3

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	プレス関連 製品事業	定温物流関 連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,864	6,656	17,521	1,357	18,878		18,878
セグメント間の内部売上高 又は振替高	56	1	58	123	181	181	
計	10,921	6,658	17,579	1,481	19,060	181	18,878
セグメント利益	745	183	928	28	957		957

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器、電子機器、表面処理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	プレス関連 製品事業	定温物流関 連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,813	5,891	16,705	1,559	18,265		18,265
セグメント間の内部売上高 又は振替高	49	0	50	99	149	149	
計	10,863	5,892	16,755	1,658	18,414	149	18,265
セグメント利益又は損失()	1,679	173	1,505	111	1,617		1,617

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器、電子機器、表面処理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 会計方針の変更

「会計方針の変更等」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より減価償却方法を変更しております。

これにより、従来の方法によった場合に比べて、セグメント利益又は損失()は「プレス関連製品事業」で581百万円、「定温物流関連事業」で1百万円、「その他」で3百万円それぞれ利益が増加しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。